

一般質問

12月定例会で25人の議員が行った一般質問の要約を掲載しています。

詳細は3月中旬以降に、市議会ホームページ「会議録検索」で閲覧できます。

一般質問の記事は、質問した議員自身が作成しています。ご不明な点は、議員にお尋ねください。

▼西村ゆみ議員

学童保育の運営費



議員 学童保育室運営に係る物件費を茨木市と比べると35万円の差があります。市の見解は。

答弁 本市と運営状況が異なるため単純な比較は適切でないと考えています。

議員 保護者が納得する形での開示をお願いします。

▼森本信之議員

学童保育の昼食対応



議員 公立学童の昼食提供に対する見解を伺います。

答弁 昼食提供できる事業者の確保、注文や受取、配布や昼食の費用負担・徴

収などの課題があります。

議員 北摂3市、中核市20市で実施しています。本市でも早期の導入を。

▼吉尾卓也議員

脱炭素社会に向けて



議員 これまでの市の取り組みについて伺います。

答弁 エコハウス補助金など再エネ機器等の普及促進に取り組んでいます。

議員 国の地球温暖化対策計画にある温室効果ガス46%の削減に向けて施策の整備を行ってください。

▼遠矢家永子議員

こども計画の策定



議員 こどもの意見反映の取組等、今後の審議は。

答弁 対話やアンケート、意見反映に係るフィードバックの取組、審議する附属機関は、今後検討します。

議員 審議会委員として、こども・若者や、子どもの権利の研究者の招集を。

▼吉田錦司議員

完全35人学級



議員 支援学級に在籍し

ている子どもは通常学級に含まれますか。

答弁 通常の学級編成に支援学級の児童生徒は含まれていません。

議員 ともに学び、ともに育つ、支援学級の子どもも含む完全35人学級実現を。

▼このきよし議員

特殊詐欺の周知啓発



議員 高槻市の特殊詐欺の発生状況を伺います。

答弁 還付金詐欺、架空請求等が多く、おおむね全国的傾向と類似しています。

議員 「もうええでしゅう」そう思われるくらいしっかりと警察と連携し、被害軽減のための周知啓発を。

▼金森雅樹議員

地域社会の在り方



議員 将来を見据えた地域社会に対する考え方は。

答弁 地域活動を支援し、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

議員 令和のまちづくり構想を市総合計画等にうたうことが、輝かしいまちづくりにつながると考えます。

▼中村明子議員

こどもの意見聴取



議員 意見聴取の言葉選びやアプローチの仕方等は。

答弁 国や他の自治体の取組を参考に、こどもにとって意見表明しやすい環境づくりに努めていきます。

議員 こどもの意見や思いを、政策等に反映するとともにフィードバックを。

▼きよた純子議員

不登校へのケア



議員 不登校の子どもたちが求めているのは居場所の充実ではないですか。

答弁 安心して過ごせるよう、校内教育支援センターを全校に設置しています。

議員 不登校等支援員の全校配置と室内環境の充実を図る予算の検討を。

▼湯峯佳代子議員

法務局地図作成事業



議員 大規模災害からの円滑な復旧・復興に有用な14条地図作成事業について、今後の方向性を伺います。

答弁 法務局が主体的に取り組む法務局地図作成事

業を有効活用し、14条地図作成に取り組むことが重要であると考えています。

▼高島佐浪枝議員

5歳児健診の実施へ



議員 こども家庭庁が実施を推進していますが市として導入に向けての見解は。

答弁 必要な支援につなげるために、関係機関と連携し本市にとって適切な健診手法やフォローアップ体制の整備について検討する必要がありますと考えています。

▼真鍋宗一郎議員

不登校対策



議員 これまでの不登校対策の取り組みと成果は。

答弁 校内教育支援センターの全校設置と不登校等支援員の増員で、教員と連携した学習支援や相談支援体制の充実を図っています。

議員 各学校の意見も踏まえ、早期の体制充実を。

▼笹内和志議員

健康寿命の延伸



議員 健幸ポイント事業の成果等を伺います。